

I 洲本市財政事情（平成29年6月30日現在）

(1) 一般会計及び特別会計の執行状況

(単位:千円、%)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	
一般会計	23,255,034	6,921,373	29.8	3,907,802	16.8	
国民健康保険	事業勘定	6,970,000	1,052,311	15.1	1,576,732	22.6
	直営診療施設勘定	979,307	32,272	3.3	601,387	61.4
由良財産区	950	153	16.1	0	0.0	
納、鮎屋財産区	70	0	0.0	0	0.0	
堺財産区	316	95	30.1	0	0.0	
土地取得造成	329,000	185,766	56.5	5,215	1.6	
下水道事業	2,227,079	29,415	1.3	166,421	7.5	
CATV事業	651,000	200,547	30.8	138,559	21.3	
介護保険	事業勘定	4,750,000	788,497	16.6	801,806	16.9
	介護サービス事業勘定	484,746	10,662	2.2	238,273	49.2
後期高齢者医療	690,000	68,288	9.9	59,305	8.6	

(2) 住民負担の状況

(単位:円)

区分	一人当たり支出額
議会費	4,451
総務費	84,526
民生費	171,689
衛生費	32,214
労働費	720
農林水産業費	30,347
商工費	8,692

(単位:円)

区分	一人当たり支出額
土木費	43,095
消防費	17,012
教育費	38,185
災害復旧費	3,274
公債費	81,648
その他	444
合計	516,297

※上記の額は、現計予算額を平成29年6月30日現在の住民基本台帳人口45,042人で割った額。

(3) 財産、公債及び一時借入金の現在高

(ア) 市有財産(主なもの)

(単位:㎡、千円)

区分	種別	数量又は金額
土地及び建物	宅地	1,819,116.04
	山林	2,796,947.49
	その他土地	1,495,862.46
	建物	296,003.48
有価証券	株券	489,500
債権	貸付金等	180,697
出資による権利	出資金	3,619,228
基金		8,540,495

(ウ) 一時借入金現在高

(単位:千円)

借入先	現在高
-	-

(イ) 市債現在高

(単位:千円)

会計名	現在高
一般会計	33,185,422
特別会計	14,639,386
国民健康保険	79,638
土地取得造成	27,633
下水道事業	12,380,599
CATV事業	2,047,696
介護保険	103,820
合計	47,824,808

II 平成28年度決算概要

(1) 一般会計について

① 決算規模

平成26年発生の災害復旧が概ね完了したことなどにより災害復旧事業費が減少したものの、新庁舎建設事業及び定住促進住宅整備事業などの増加により、決算規模は対前年度6.3%増(15億94百万円増)の268億43百万円となった。

(歳入 : 27,325,208千円 (対前年度: +1,348,945千円、105.2%))
(歳出 : 26,843,210千円 (対前年度: +1,594,420千円、106.3%))

② 決算収支

実質収支は昨年度に引き続き黒字、実質単年度収支は財政調整基金の取り崩しなどにより赤字となった。

【一般会計決算収支の状況】

(単位:千円、%)

区 分	平成28年度 a	平成27年度 b	a-b	a/b
歳入総額 A	27,325,208	25,976,263	1,348,945	105.2
歳出総額 B	26,843,210	25,248,790	1,594,420	106.3
形式収支 (A-B) = C	481,998	727,473	△ 245,475	66.3
翌年度繰越財源 D	57,476	296,570	△ 239,094	19.4
実質収支 (C-D) = E	424,522	430,903	△ 6,381	98.5
単年度収支 F	△ 6,381	△ 186,012	179,631	3.4
財政調整基金積立金 G	305,750	324,258	△ 18,508	94.3
繰上償還金 H	25,606	63,946	△ 38,340	40.0
財政調整基金取崩額 I	350,000	300,000	50,000	116.7
実質単年度収支 (F+G+H-I)	△ 25,025	△ 97,808	72,783	25.6

③歳入

【歳入の内訳】

(単位:千円、%)

科 目	平成28年度 a	構成比	平成27年度 b	構成比	a-b	a/b
10 市 税	5,811,224	21.3	5,786,198	22.3	25,026	100.4
15 地 方 譲 与 税	177,497	0.6	179,532	0.7	△ 2,035	98.9
20 利 子 割 交 付 金	7,012	0.0	12,421	0.0	△ 5,409	56.5
22 配 当 割 交 付 金	27,984	0.1	39,883	0.2	△ 11,899	70.2
23 株式等譲渡所得割交付金	17,527	0.1	39,145	0.2	△ 21,618	44.8
25 ゴルフ場利用税交付金	32,207	0.1	32,848	0.1	△ 641	98.0
28 地方消費税交付金	756,038	2.8	865,080	3.3	△ 109,042	87.4
35 自動車取得税交付金	51,013	0.2	49,539	0.2	1,474	103.0
38 地方特例交付金	12,369	0.0	12,409	0.0	△ 40	99.7
40 地 方 交 付 税	6,831,270	25.0	7,194,106	27.7	△ 362,836	95.0
45 交通安全対策特別交付金	6,858	0.0	7,335	0.0	△ 477	93.5
50 分担金及び負担金	158,962	0.6	156,555	0.6	2,407	101.5
55 使用料及び手数料	769,046	2.8	759,936	2.9	9,110	101.2
60 国 庫 支 出 金	2,546,647	9.3	2,920,460	11.3	△ 373,813	87.2
65 県 支 出 金	1,769,746	6.5	2,220,648	8.5	△ 450,902	79.7
70 財 産 収 入	203,704	0.8	117,644	0.5	86,060	173.2
75 寄 附 金	770,465	2.8	420,377	1.6	350,088	183.3
80 繰 入 金	1,550,123	5.7	641,194	2.5	908,929	241.8
85 繰 越 金	727,473	2.7	697,392	2.7	30,081	104.3
90 諸 収 入	557,231	2.0	541,822	2.1	15,409	102.8
95 市 債	4,540,812	16.6	3,281,739	12.6	1,259,073	138.4
合 計	27,325,208	100.0	25,976,263	100.0	1,348,945	105.2

④歳出

【歳出の内訳】

(単位:千円、%)

科	目	平成28年度 a	構成比	平成27年度 b	構成比	a-b	a/b
10	議会費	198,305	0.7	215,389	0.8	△ 17,084	92.1
15	総務費	7,198,655	26.8	4,615,156	18.3	2,583,499	156.0
20	民生費	7,261,078	27.0	7,102,076	28.1	159,002	102.2
25	衛生費	1,480,294	5.5	1,535,042	6.1	△ 54,748	96.4
30	労働費	31,097	0.1	68,434	0.3	△ 37,337	45.4
35	農林水産業費	1,126,982	4.2	1,126,477	4.5	505	100.0
40	商工費	314,745	1.2	515,770	2.0	△ 201,025	61.0
45	土木費	2,070,756	7.7	1,858,452	7.4	212,304	111.4
50	消防費	740,162	2.8	752,367	3.0	△ 12,205	98.4
55	教育費	1,599,600	6.0	1,696,830	6.7	△ 97,230	94.3
60	災害復旧費	462,285	1.7	1,541,874	6.1	△ 1,079,589	30.0
65	公債費	4,359,043	16.3	4,220,816	16.7	138,227	103.3
70	諸支出金	208	0.0	107	0.0	101	194.4
	合計	26,843,210	100.0	25,248,790	100.0	1,594,420	106.3

【性質別(歳出)の状況】

(単位:千円、%)

科	目	平成28年度 a	構成比	平成27年度 b	構成比	a-b	a/b
義務的経費		11,819,360	44.1	11,587,799	45.9	231,561	102.0
	人件費	3,776,101	14.1	3,840,975	15.2	△ 64,874	98.3
	扶助費	3,676,659	13.7	3,523,678	14.0	152,981	104.3
	公債費	4,366,600	16.3	4,223,146	16.7	143,454	103.4
その他経費		5,105,017	19.0	5,036,097	19.9	68,920	101.4
	補助費	2,254,150	8.4	2,334,680	9.2	△ 80,530	96.6
	物件費、維持補修費	2,850,867	10.6	2,701,417	10.7	149,450	105.5
投資的経費		5,453,551	20.3	4,504,022	17.8	949,529	121.1
	普通建設費	4,990,257	18.6	2,960,693	11.7	2,029,564	168.6
	災害復旧費	463,294	1.7	1,543,329	6.1	△ 1,080,035	30.0
投資及び出資金、貸付金		65,877	0.2	90,448	0.4	△ 24,571	72.8
繰出金		3,231,026	12.0	3,241,640	12.9	△ 10,614	99.7
財政調整基金等積立金		1,168,379	4.4	788,784	3.0	379,595	148.1
	合計	26,843,210	100.0	25,248,790	100.0	1,594,420	106.3

(2)特別会計について

○決算規模

歳入：15,902,986千円（対前年度：△193,835千円、98.8%）
 歳出：15,993,237千円（対前年度：△298,192千円、98.2%）

【特別会計決算収支の状況】

(単位:千円)

区 分	歳 入			歳 出			形式収支 (a-c) e	翌年度 繰越財源 f	実質収支 (e-f)	
	平成28年度 a	平成27年度 b	a/b	平成28年度 c	平成27年度 d	c/d				
国民健康保険	事業勘定	6,897,018	6,835,226	100.9	6,676,840	6,606,699	101.1	220,178	0	220,178
	直営診療施設勘定	479,768	483,270	99.3	955,075	880,775	108.4	△475,307	0	△475,307
由良財産区	1,557	914	170.4	1,557	914	170.4	0	0	0	
納、鮎屋財産区	66	66	100.0	66	66	100.0	0	0	0	
堺財産区	435	427	101.9	356	308	115.6	79	0	79	
土地取得造成	462,350	372,514	124.1	278,350	372,514	74.7	184,000	184,000	0	
下水道事業	1,714,604	2,106,336	81.4	1,712,652	2,106,188	81.3	1,952	1,952	0	
CATV事業	642,889	652,590	98.5	642,889	652,590	98.5	0	0	0	
介護保険	事業勘定	4,716,117	4,665,463	101.1	4,598,167	4,564,446	100.7	117,950	0	117,950
	介護サービス事業勘定	309,966	333,463	93.0	464,712	472,962	98.3	△154,746	0	△154,746
後期高齢者医療	678,198	646,534	104.9	662,573	633,967	104.5	15,625	0	15,625	
合 計	15,902,968	16,096,803	98.8	15,993,237	16,291,429	98.2	△90,269	185,952	△276,221	

(3) 健全化判断比率について

① 実質赤字比率、連結実質赤字比率は発生せず、いずれも黒字となった。

② 実質公債費比率(平成26年度～平成28年度の3ヵ年平均)は、標準財政規模の減少などにより、前年度より0.7%悪化し、13.8%となった。
昨年度に引き続き、地方債の発行に当たり都道府県知事の許可を要する団体の基準値(18%)を下回った。

③ 将来負担比率は、淡路広域水道企業団への補助金の増加などから、前年度より6.7%悪化し、126.5%となった。

【健全化判断比率の状況】

(単位:%)

財政指標	平成26年度	平成27年度 ①	平成28年度 ②	②-①	早期健全化 基準	財政再生 基準	財政指標の概要
実質赤字比率	—	—	—	—	12.92	20.0	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	—	—	—	17.92	30.0	全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	12.6	13.1	13.8	0.7	25.0	35.0	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率の過去3ヵ年の平均値
将来負担比率	121.1	119.8	126.5	6.7	350.0		一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

【参考】

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
単年度 実質公債費比率	12.0	12.8	12.8	13.6	14.9